

〇〇高校&尾瀬高校 双方向授業の実施について

2022.2.21 尾瀬高校案

1. 目的
 - ①ぐんまハイスクール・ネットワーク（GHN）構想に基づき、構成校の〇〇高校と尾瀬高校の2校とでオンライン形式の双方向参加型の授業を行う。
 - ②尾瀬高校自然環境科自然環境コース2年生が過去2年間に取り組んできた校外実習の学習成果について Google Earth を活用し他校生徒に発表する。
 - ③他校生徒に発表をすることで学習内容をより定着させ、質疑応答や意見交換から地域の自然環境の魅力や課題について、深掘りする。
2. 日時
 - ①令和4年3月 3日（木） 8：55～9：45
 - ②令和4年3月17日（木） 8：55～9：45
3. 参加校 県立〇〇高校（2学年団）、県立尾瀬高校（自然環境科2年）
4. 参加者

【〇〇】生徒：29名（2学年団）、職員：〇〇、他2学年団 ※

【尾瀬】生徒：29名（自然環境科2年）、職員：〇〇、〇〇、〇〇
5. 会場

【〇〇】（不明）

【尾瀬】自然環境棟 ミーティングルーム
6. 方法
 - ①xSync Board と備付のカメラ、マイクを用い、オンライン通信を行う。
 - ②尾瀬高生が2～3名1組になり、6つの発表を行う。
 - ③各グループが Google Earth でプロジェクトを作成したものを発表する。
 - ④尾瀬高生が発表する際は Google Earth を画面共有する形で発表する。
 - ⑤発表時間は質疑応答と入替時間を含めて1グループ12分とする。
 - ⑥発表毎に〇〇高生から質問や意見、感想を頂き、双方向の雰囲気を高める。
7. 内容

発表① 尾瀬国立公園での校外実習について

発表② 武尊山での校外実習について

発表③ 日光白根山での校外実習について

発表④ 吹割の滝や尾瀬高校自然植物園の自然環境について

発表⑤ 尾瀬国立公園アヤマ平の自然環境について

発表⑥ きつかった校外実習ランキング（上位3位）について

※当日までに内容が一部変更になる場合有り
8. 時程

※〇〇高校の時間割次第で若干の変動有り。3/3(木)、17(木)ともに同一時程。

8：50 入室（接続確認）

8：55 開会（双方の担当職員、代表生徒より挨拶や概要紹介）

9：03頃 発表 3/3① 3/17④

9：15頃 発表 3/3② 3/17⑤

9：27頃 発表 3/3③ 3/17⑥

9：39頃 閉会（双方の代表生徒より感想発表）

9：45 退室
9. 備考
 - ①状況によって、前日を目処に担当職員同士で電話で最終確認する。
 - ②尾瀬高校は「総合尾瀬Ⅱ」（自然環境コースの環境専門科目）の単元「Google Earth を活用して利根片品地域の自然環境について情報発信する」で実施